

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和6年7月3日

事業者名: 株式会社 岩佐鐵工所

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	建設現場において、快適トイレを導入し現場環境の改善を行っている。 鉄骨製作工場において、外注で行っていた製作工程を内製化し、運搬時に発生する燃料や労力の削減を行っている。	⑧働きがいも経済成長も、⑥安全な水とトイレを世界中に、⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	R5年度からすべての現場で快適トイレの導入を行い、今後も継続していく。 R5年度において、内製化率40%まで進んだ。R5年3月に旧型の1次加工機を省エネルギー型の最新機に更新したことにより加工スピードもアップし、内製化率が10%上昇した。	指標	快適トイレの現場設置率 内製化率
				目標	快適トイレの現場設置率は100%で、今後も継続していく。 内製化率について、2030年までに60%まで向上させる。
社会	高校生の企業見学、インターンシップを受け入れる。	④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も	R5年度2人受入	指標	高校生の企業見学、インターンシップを受け入れ件数
				目標	2030年までに10人受入
経済	国の政策である、省エネルギー投資促進支援事業を活用し、NCファイバーレーザー加工機の導入を行い、業務の効率化を推進する。完全週休二日制を取り入れ、働き方改革に取り組んでいる。	⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう	R5年度は機械導入前の為、内製化率は40%である。 R4年度までは4週6休であったが、R5年度より完全週休二日制とした。また、今後も継続していく。	指標	工場内製化率 年間休日日数
				目標	2030年までに60%まで向上させる。 まずは、R7年までに5%アップさせ45%まで進める。 年間休日日数は現在109日で、2030年までに120日を目指す。完全週休二日制は今後も継続する。
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 社内全員で取り組みについて情報を共有。社内会議で進捗状況の把握に努め、事業の改善策を検討する。随時、点検・パトロールを行い、確認作業も行う。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 建設現場の入り口にSDGsへの取り組み看板を掲示し、社内だけでなく、近隣住民や歩行者など第三者へ取り組みを公表している。			